

健芯会ジャーナル

新年のご挨拶

小児リハ課 課長 PT 小川早苗



謹んで新年のお慶びを申し上げます

旧年中は温かいご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます

本年も皆さまが健やかに安心してご自宅、そして住み慣れた地域でお過ごしいただけるよう皆様に信頼される医療サービスを提供するため、スタッフ一同、一層の努力を重ねてまいります

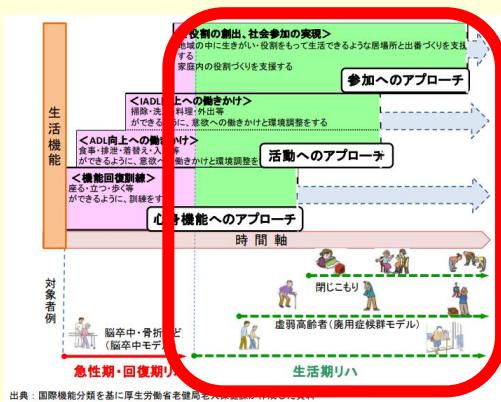
2026年、当訪問リハビリテーション部は10年目を迎え

理学療法士22名、作業療法士14名、言語聴覚士2名の計38名でスタートいたします
どうぞ変わらぬご愛顧のほどよろしくお願ひ申し上げます

皆さまにとって、穏やかで実り多い一年となりますようお祈り申し上げます

生活期リハビリテーションのご紹介

中央・台東リハ課 課長 OT 中島徹也



訪問リハビリテーション部では、常に生活を見据えたリハビリを行っています。

生活機能の低下した利用者様に対しては、単に身体機能の改善だけを目指すのではなく「心身機能」「活動」「参加」のそれぞれの要素にバランスよく働きかけ、これによって日常生活の活動を高め、家庭や地域・社会での役割を果たすこと、それによって一人ひとりの生きがいや自己実現を支援して、QOLの向上を目指すことが重要です。

それを実現するには、リハビリ職だけでなく、生活を診ることができる医師や多職種によるチームアプローチが不可欠です。

私たちもそのチームの一員として皆様のお力を借りながら、利用者様が自分らしく暮らすことを目指しております。是非、一緒に考えさせてください。また早期退院の傾向が強まっていくと、生活期リハに求められる範囲はより拡大していくのかもしれません。

墨田区「高齢者身体能力測定会」に参加しました

墨田リハ課 係長 PT 湯浅敏宏・岩井保幸



当院では、訪問リハビリを通じて在宅生活を支えるとともに、地域方々の健康づくりにも貢献したいと考えています。

先日、2025年度に墨田区が主催する「高齢者身体能力測定会」に、当院のリハビリスタッフが東京都理学療法士協会の一員として参加し、体力測定や運動相談に協力しました。

本測定会は、「墨田区内在住の65歳以上の方で、個別の介護・医療支援を受けておらず、医師から運動制限のない方」を対象とした、介護予防を目的とする取り組みです。今年度は「フレイル予防フェス」内ブースを含め3回行いました。

当日は、体力測定や体組成計による測定を行い、その結果をもとにリハビリ専門職が身体機能の評価を実施しました。

その後、参加者お一人おひとりと面談を行い、「体の不安や日常生活で気になっていること」を伺いながら、評価結果と面談内容をもとに、「その方にとっての、生活上に気をつける点をアドバイス」するところまでを行いました。

今回の活動を通じて、日頃の訪問リハビリで培ってきた知識と経験を地域の皆さんにも還元し、転倒予防・フレイル予防・健康づくりといった幅広い視点から、関係機関と連携しながら介護予防に貢献していきたいと考えています。

また、地域で得られた気づきを日々の訪問リハビリに活かし、より質の高いサービスの提供につなげてまいります。

なお、「高齢者身体能力測定会」は次年度も開催予定です。「すみだ区報」にて告知されますので、ご興味のある方はぜひご参加ください。

保育園で運動教室！

今回は、小学館アカデミー神保町保育園での運動教室の様子をご紹介します！

神保町保育園では、オフィスが並ぶ中に保育園が開設されているため、外での遊びが制限されてしまいやすい環境です。

お子様の運動機会が減ってしまうことで、体の使い方が苦手になり、運動に対して恐怖心が出現しやすくなります。

私が保育園から求められる役割は、ただメニューを組んで提供することではなく、「危険性の高い動きを未然に防ぎ、お子様に合わせた助言を行うことで、楽しく成長できる講座にすること」だと考え、ご支援しています。と、“カッコつけて”いるものの、実際は「出来ない」「怖い」と消極的だった子たちが、

「先生いない時に練習したよ！見て！」と変わっていくお姿に私も励ましてもらい、勉強させていただくばかりです。

これからもお子様が安全に楽しく運動に取り組むとともに、挑戦心や忍耐力など人間的な成長に繋がるよう全力でご支援してまいります！

事業リハ課 係長 PT 高石知洋



本年もよろしく
お願いいたします